



シャローム

新年特別号
shalom

第壱参九号
2017.1

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



新年のごあいさつ

あまかわ りゅういち
病院長 尼川 龍一

新年あけましておめでとうございます。

日本バプテスト病院は創立62年目の新年を迎えることができました。地域の医療機関や介護施設の皆様や、日本バプテスト連盟の皆様のいつに変わらぬ温かいご支援の賜物であり心より感謝申し上げます。

昨年9月に恒例の日本バプテスト連盟医療団の地域医療連携懇話会を開催いたしましたところ、総勢107名の方にご出席いただき過去最大の盛会となりました。これは参加していただいた地域の開業医の先生や医療介護職の方の地域連携に対する熱いお気持ちの表れであると、私どもは身が引き締まる思いでございます。昨今、急速に進む社会の高齢化に伴い医療界は「治す医療」から「治し、支える医療」へのパラダイムシフトが求められています。医療をスムーズに介護に

つなげる必要があります。今後は「病院完結型」ではなく「地域完結型」の医療介護が主体になってまいります。地域連携の重要性が大きくクローズアップされる所以でございます。このような新時代の地域医療介護の展開に向け、今後もこの懇話会が皆様と私どもの連携をより一層緊密なものにするための一助となれば幸甚に存じます。

当院は一般急性期医療とともに周産期医療と終末期医療にも力を入れております。「断らない病院」をモットーに、地域の一員として微力ながら地域医療介護に貢献できますようこれからも職員一同、一所懸命邁進してゆく所存です。皆様には本年も引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2016年度医療団標語聖句 (ホセア書10章12節より)

恵みの業をもたらす種を蒔け 愛の実りを刈り入れよ。新しい土地を耕せ。

News

3階東病棟の入口が自動ドアに“リニューアル”され、
外からの光が廊下までそそぎ込んでいます！
透明の自動ドアに緑（木々）と鳥が描かれ、かわいい感じ…
とても明るくなりました！



Relay Column

バプテスト リレーコラム

vol.35 赤ちゃんの生きる力を支えたい

NICU 新生児集中ケア
認定看護師
なかお
中尾 チエ



当院NICUは1995年に京都で最初の認可施設として、京都市および大津市を中心に何らかの理由で予定より早く生まれた赤ちゃんや病気を抱えて生まれてきた赤ちゃんの治療と看護に取り組んでいます。赤ちゃんが笑顔で過ごせるように、医師や看護師、理学療法士、社会福祉士など他職種チームで支援をしています。

新生児集中ケア認定看護師は、出生・入院直後から数日間の急性期の赤ちゃんや、重篤な状態にある赤ちゃんの身体的ケアおよび成長・発達を助けるケア、家族と離ればなれの状態にある親子関係性を助ける看護ケアの実践、スタッフへの指導・相談などを行っています。

赤ちゃんは言葉でつらさや痛みなどの思いを訴えることはできません。そんな赤ちゃんのサインや反応を見逃さず、ひとりひとりの赤ちゃんにとって優しい看護ケアの実践を目指しています。

認定看護師として働きだして4年目となります。まだまだスタッフに伝えることができていない部分も多くありますが、NICUスタッフとともに常に最善の看護を追究し、赤ちゃんやご家族が、退院後もたくさんの笑顔で過ごせるよう頑張りたいと思います。

薬でつながるちょっといい話

vol.13 薬で便や尿の色が変わるって本当？

なら みなみ
薬剤師 奈良 美波



「便の色がいつもと違う。もしかして病気…!？」と自身の排泄物（尿、便、汗等）の色調の変化に気づいたことはありませんか？

食べ物によって色調が変化することは皆さんご存知かと思いますが、では、医薬品の中にもそれらの色調に変化をもたらすものがあることをご存知ですか？今回はそれらの薬について、いくつか紹介したいと思います。

まずは貧血治療などに用いられる鉄剤（フェロミア、フェログラデュメットなど）です。これは排泄される過程で食物と反応し、便の色が黒色に変化することがあります。また、下剤のセンノシド製剤（プルゼニド、センノシドなど）は薬の成分がアルカリ尿と反応し、尿を赤色に着色させることがあります。他にも、抗生物質（セフゾンなど）は赤色にビタミン剤（フラビタンなど）は黄色に尿を着色させることがあります。

これらの変化は一時的なものです。薬の服用をやめると正常に戻りますので、心配せずに服用して下さい。しかし、病気や薬の副作用によって色調が変わる場合もあります。

例えば、コレステロールの薬（ Crestor、リピトールなど）です。この薬は稀に赤っぽい尿が出る場合があります。これは横紋筋融解症が生じている可能性があります。また、鎮痛剤（ロキソニン、ボルタレンなど）やステロイド製剤、ビスホスホネートには稀に黒色便が出る場合があります、これは消化管の出血が予測できます。このような場合は、速やかに受診して頂く必要があります。

排泄物の色調の変化は時に自身の体調を教えてくれる大切なサインになります。些細な変化でも結構です。何か気づいたことがあれば気軽に医師、薬剤師に相談して下さい。



健康・栄養

第23回 股関節トレーニング

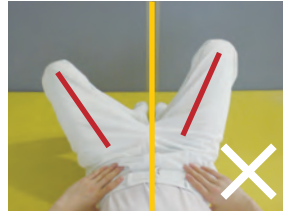
せと たけみ
理学療法士 瀬戸 雄海



今回は、股関節の動かし方、トレーニング方法を紹介します。

最近では、慢性的な痛みの原因として実際のカラダの動きと自分が思っている動きのズレが痛みを引き起こすと言われていています。自分が感じているカラダの動きと実際のカラダの動きを比べて、カラダのズレを自分で治していきましょう。

スタート



※ただし、運動時や運動後、痛みやしびれを伴う場合は、無理に実施しないようにして下さい。

ステップ I

股関節を片方ずつ動かして股関節の動き方を左右比べてください。

その際、ほんの少しでもお尻が浮かないようにゆっくり動かして股関節の動きを感じてください。お尻が浮いてしまうときは、おなかに力をいれると、止めることができます。

ステップ II

目を開けたままで、左右同時に開いて股関節の動きを比べてください。

どちらかが早く開いたりするならば、左右同じになるように股関節の開き方を修正してください。

ステップ III

目を閉じた状態で、左右同時に開いて同じと思ったところで止めて、目を開けてチェックしてみてください。間違っている場合、ステップIIへ戻って修正してください。

聖書の小道

第29回

「インマヌエルの365日」

見よ、おとめが身ごもって

男の子を産む。

その名はインマヌエルと呼ばれる。

この名は「神は我々と共におられる」

という意味である。

マタイによる福音書
1章23節より

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



日々の働きの中で「今ここに神様がおられる」そんな思いのする時があります。患者さんと過ごしている時、チャペルでの集まりの時、案じていた人に施設内でばったり出会った時、一緒に働くスタッフと共に思いや出来事を共有した時など、その時の例を挙げればきりがありません。これらの「時」に神様の存在を感じるのは、きっとその時に自分だけでなくそこにいる人たちも一緒に何か心を動かされているのを感じるからなのでしょう。また同時に、神様の存在を日常の人々の間で感じるのは、イエスの誕生によって神様がどこにおられる方かを知らされているからです。

教会の暦ではクリスマスを迎える準備の時（アドベント）から一年が始まります。その時期に読まれる聖書の言葉を皆さんの新しい年の始まりにもお届けします。インマヌエルと呼ばれるイエスが誕生された後に迎える新しい年、それは一人一人に同伴してくださる神様がおられる一年です。どんな時も同伴してくださる神様に守られた365日でありますように。

牧師室からの
おしらせ

牧師室では毎月「牧師室便り」を発行しています。「牧師室便り」では、職員朝礼で話されるスタッフのメッセージを紹介しています。

メッセージの内容はさまざまで、スタッフにとっても共に働く仲間を知る機会となっています。各施設・各部署でのそれぞれの取り組みや働き人の思いをご紹介する機会となっていますので、どうぞ一度ご覧ください。「牧師室便り」は病院受付前、チャペル前、人間ドック室、老人保健施設、イマヌエルホールに置いてあります。

お知らせ

医療団 事業ごみへの取組

2016年10月1日

事業ごみの減量及び再資源化への積極的な取組を
顕彰する、ごみ減量・3R活動 優良事業所として
認定されました!

3Rとは、ごみを減らす
ための3つの環境行動を
表すキーワードである、
Reduce (リデュース)、
Reuse (リユース)、
Recycle (リサイクル) の頭文字をとったものです。今
年の春より事業所から出るリサイクル可能な全ての紙
類の分別が義務化され、当医療団内もごみを分別す
るため分別用ごみ箱を設置。職員にも研修会等を行
いごみの減量等に努めております!



献金・献品 感謝ご報告 (2016.9.1-10.31) 敬称略

小野 久男 南石 きぬ 森下 芳子 佐藤 國弘

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための
財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金
は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替で
の送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

お知らせ

医療団 ホスピスボランティア募集

日本バプテスト病院では、月～土のいずれかで13時
～16時頃までティータイムのお世話やベットまわりの整
理整頓、話し相手などをしていただける(1年以上活動
できる20歳以上の方) ボランティアを募集しています。

下記の説明会&面接・研修会の両日に参加が必要で
す。参加希望の方は必ず事前連絡をお願い致します。

説明会&面接 (筆記用具持参)

2017年5月13日(土) 13:00受付 13:30~16:00

研修会

2017年6月10日(土) 13:00受付 13:30~16:00

両日とも、場所は、(財)日本バプテスト連盟医療団
看護専門学校内 イマヌエルホールです。

T E L 075-702-5927

F A X 075-701-9996

メール volunteer@jbh.or.jp

担当
総務課 松屋

問合せは「ホスピスボランティア応募」と明記し、
氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス等を、
FAX又はメールにてお願いします!

編集 後記

新年明けましておめでとうございます。
2016年は皆さんにとってどんな一年でし
たか? 昨年はリオオリンピックで過去最多
メダル数を取るなど日本中が大いに盛り上がりまし
た。我々バプテスト病院職員も、この京都市左京区に
て一目置かれる存在に成れる様、いっそう邁進して参
りたいと思います。

年末年始などに関するお知らせは、
当院ホームページを参照してください。

<http://www.jbh.or.jp/>



日本バプテスト病院
WEBサイト

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.139 2017年1月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所